

第25回国立大学法人筑波技術大学経営協議会議事要旨

- 1 日 時 平成22年3月15日（月）14：10～16：50
- 2 場 所 国立大学法人筑波技術大学管理棟大会議室
- 3 出席者 安藤豊喜、及川 力、小野 東、川村恒明、北原保雄、隈 正雄、
宅 清光、竹田貴文、廣瀬 寛、村上芳則、渡部安雄
（五十音順、職名省略）
オブザーバー 鈴木功三（監事）
- 4 配布資料
 - (1) 第24回国立大学法人筑波技術大学経営協議会議事要旨（案）
 - (2) 国立大学法人筑波技術大学組織及び管理運営に関する規則の一部を改正する規則（案）
 - (3) 国立大学法人筑波技術大学障害者高等教育研究支援センター規程の一部を改正する規程（案）
 - (4) 国立大学法人筑波技術大学職員給与規程の一部を改正する規程（案）
 - (5) 国立大学法人筑波技術大学年俸制適用職員給与規程の一部を改正する規程（案）
 - (6) 国立大学法人筑波技術大学における授業料その他の費用に関する規程の一部を改正する規程（案）
 - (7) 平成22年度国立大学法人筑波技術大学年度計画（案）
 - (8) 平成22年度予算（案）
 - (9)-1 国立大学法人筑波技術大学授業料等の免除及び徴収猶予取扱規程の一部を改正する規程（案）
 - (9)-2 成績優秀者等の授業料免除に関する要項の全部を改正する要項（案）
 - (9)-3 授業料免除等に関する取扱要項の一部を改正する要項（案）
 - (9)-4 国立大学法人筑波技術大学入学料の免除及び徴収猶予取扱規程の一部を改正する規程（案）
 - (10) 目的積立金の使途計画（案）
 - (11) 監事監査の監査結果について
 - (12) 国立大学協会第18回通常総会について
 - (13) 平成22年度入試実施状況
 - (14) 平成22年度大学院入試実施状況
 - (15) 国立大学法人等における剰余金の翌事業年度への繰り越しに係る承認について
 - (16) 平成21年度経営協議会学外委員からの意見についての対応状況
- 5 議 事
 - (1) 前回議事要旨の確認について

議長から、資料 1 に基づき説明があり、原案どおり確認された。

(2) 審議事項

①筑波技術大学組織及び管理運営に関する規則の一部改正について

総務課長から、資料 2 に基づき、大学院技術科学研究科の設置に伴う、関連委員会の新設、並びに管理運営組織の見直しに伴う委員会等の整備を行うために必要な規則の一部改正について説明があったが、委員から、大学院運営委員会と新設の研究科専攻教授会との関係等について質疑があり、審議が行われ、原案どおり承認された。

②障害者高等教育研究支援センター規程の一部改正について

総務課長から、資料 3 に基づき、センターの組織を障害別に再編し、その責任体制を明確にするためのセンター規程の一部改正について説明があったが、委員から、改組による今後の展望等について質疑があり、審議が行われ、原案どおり承認された。

③職員給与規程の一部改正について

総務課長から、資料 4 に基づき、改正の趣旨及び内容について説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

④年俸制適用職員給与規程の一部改正について

財務課長から、資料 5 に基づき、改正の内容について説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

⑤筑波技術大学における授業料その他の費用に関する規程の一部改正について

財務課長から、資料 6 に基づき、大学院研究科長期履修制度による履修学生の授業料の制定及び短期大学学生の卒業に伴う短期大学授業料の削除について説明があったが、委員から、長期履修学生について質疑があり、審議が行われ、原案どおり承認された。

⑥平成 22 年度年度計画について

総務課長から、資料 7 に基づき、平成 22 年度の年度計画について説明があったが、委員から、次期中期目標・中期計画を達成するための年度計画の表現方法等について意見があり、審議が行われ、検討・修正については議長に一任することで承認された。

⑦平成 22 年度予算案について

財務課長から、資料 8 に基づき、平成 22 年度予算編成の基本方針及び配分内容について説明があったが、委員から、基盤的教育研究活動経費の配分方法について質疑があり、審議が行われ、原案どおり承認された。

⑧大学院生に係る授業料免除等について

聴覚障害系支援課長から、資料 9-1 から資料 9-4 に基づき、大学院生の授業料免除等に係る規程及び要項の改正について説明があったが、委員から、成績優秀者の授業料免除については、自己申請的な手続きがあってもよいのではないかとの意見があり、審議が行われ、検討・修正については議長に一任することで承認された。

⑨目的積立金の使途計画について

財務課長から、資料 10 に基づき、既に承認されている目的積立金の執行において、契約の結果生じた増減額と、改めて策定した執行計画について説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

(3) 報告事項

①監事監査の監査結果について

財務課長から、資料 11 に基づき、平成 21 年 12 月 18 日に行われた、本学監事による監事監査の結果について報告があった。

②国立大学協会総会について

議長から、資料 12 に基づき、3 月 3 日に開催された、国立大学協会第 18 回通常総会の内容について報告があった。

③平成 22 年度個別学力検査（前期日程）の実施状況について

聴覚障害系支援課長から、資料 13 に基づき、平成 22 年度個別学力検査（前期日程）の実施状況について報告があった。

④平成 22 年度大学院技術科学研究科入試（第 2 次）の実施状況について

聴覚障害系支援課長から、資料 14 に基づき、平成 22 年度大学院技術科学研究科入試（第 2 次）の実施状況について報告があり、出願者の内容について意見交換が行われた。

⑤国立大学法人における剰余金の翌事業年度への繰り越しに係る承認について

財務課長から、資料 15 に基づき、平成 20 事業年度の剰余金が目的積立金として、文部大臣の承認が得られた旨報告があった。

⑥平成 21 年度経営協議会学外委員からの意見についての対応状況

議長から、資料 16 に基づき、前回の経営協議会において、学外委員から出された意見の対応状況について報告があった。

⑦その他

総務課長から、3 月 19 日に短期大学部最後の学生が卒業したため、短期大学部を廃止する旨報告があった。

以上